

会長の あいさつ

「図書館友の会なりふ」は、図書館の活動を支援・応援している会です。たくさんの方に図書館に足を運んでもらい、楽しんでいただけるような企画を提案し、実施しています。平成29年は、新発田方面に視察研修を行つて会員同士親睦を図り、秋には古本市や映画会、絵本専門士を招いてのおはなし会などを行いました。これからも多くの市民の皆さんから、図書館に興味を持つていただけるような活動をしていきたいと思っています。

恩田里士

Nagaoka Library Friends

恩田さんは、平成29年度をもつて会長を退任されました。平成20年度より10年間、会長を務めていただきました。長い間ありがとうございました。新役員体制となるなりふも、引き続きよろしくお願いします。



三条市立図書館の栄分館「えほほん」

恩田さんは、平成29年度最初に訪れた三条市立図書館の栄分館「えほほん」は、名前の通り児童向けに力を入れた図書館です。

図書館が入っている建物には、子育て支援施設「すまいるランド」があり、親子が同時に訪れやすい環境になっています。図書館で絵本を借りて、広いスペースの「すまいるランド」で

図書館が入っている建物には、子育て支援施設「すまいるランド」があり、親子が同時に訪れやすい環境になっています。図書館で絵本を借りて、広いスペースの「すまいるランド」で

恩田さんは、平成29年度をもつて会長を退任されました。平成20年度より10年間、会長を務めていただきました。長い間ありがとうございました。新役員体制となるなりふも、引き続きよろしくお願いします。

図書館の特色としては、

ICタグや自動貸出機など

ネットで資金を集めることを活用しました。図書館を愛して図書館の方針に賛同した人たちをネットの力で幅広く募りやすくなつた結果だと思います。今後の図書館運営にネットはより欠かせないものになっていくでしょう。

活動紹介

三条市立図書館の栄分館と新発田市立中央図書館を視察

図書館友の会では、毎年県内の図書館へ視察に出かけており、昨年は2017年6月21日に、三条市立図書館の栄分館と新発田市立

読めば、ゆったりとした親子の時間を作れるでしょう。

また、しかけ絵本に特化して収集に取り組んでおり、現在は約1600冊を所蔵しています。そのためにはクラウドファンディングという

ツチンスタジオ、あそびの広場などと併設されています。

これから市民の幅広いライフケースタイルに合わせた、さまざまな文化に触れる環境が整つていて、図書館離れが進んでいるといわれる

中で、市民の利用を促進させるためのアイデアの一つ

駅前の大手通りに移設されると、互尊文庫も、環境条件に共通する面が少なからずあると思いますので、今後多くに参考にして良い点は積極的に取り入れるべきだ



中央図書館は、新発田駅前の複合施設「イクネス」内に、カフェや音楽スタジオ、キッズスタジオ、あそびの広場などと併設されています。これから市民の幅広いライフケースタイルに合わせた、さまざまな文化に触れる環境が整つていて、図書館離れが進んでいるといわれる中で、市民の利用を促進させるためのアイデアの一つで、駅前の大手通りに移設されると、互尊文庫も、環境条件に共通する面が少なからずあると思いますので、今後多くに参考にして良い点は積極的に取り入れるべきだ

スムーズに貸出や管理が行われるシステム、大きなガラス張りで外光を広く取り入れ、カベを取払い本棚を低くして全体を見渡せる建築デザインなどが挙げられます。一方、学術書などがある3Fは本棚が高く、学習に専念しやすい環境になっています。また、コンビニや学生寮が入った民営のミント館と渡り廊下でつながっているのも特徴です。しかし、残念な点は渡り廊下は一度施設外に出る必要があり、屋根があるとはいえ天候次第で雪や風雨にさらされる可能性もあります。今後は官民がより連携できる法整備などが求められるでしょう。



複合施設「イクネス」に併設された新発田市立中央図書館

長岡図書館友の会 会報

高木秀俊